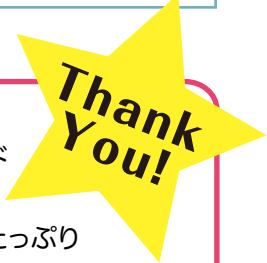




コーヒーカスで育てた苗木達 皆さんの育て方アンケート & トックリキワタは葉を落とす!



CGG通信
2020年11月8日号



コーヒー苗木の育て方アンケート (10名/沖縄県内3名 県外7名)

- 鉢への植え替えの時期** → 買ってすぐ×7/1週間後くらい×3
- 植え替えの用土と方法** → 家庭菜園(野菜と花)用×8/市販の腐葉土/腐葉土に多肉植物の土をブレンド
... それらを使って鉢とジフィーポットの間を埋めた
- 水遣りの頻度** → 毎朝たっぷり×6/毎朝たっぷり時々夕方/暑さでお湯になることを避けて朝少し夕方たっぷり
一日一回朝か夕方/土の乾き具合を見て朝のみ・夕のみ・朝夕など不規則
- 陽当たり&設置場所** → 全員屋外:直射日光の当たらない場所を選ぶ、周りに大きめの植物を置いて影を作るなど
- 萎れた時の対処法** → 萎れたことがない×9 水遣り後に鉢底から給水
- 追肥の頻度** → 肥料は与えてない×7/植え替えの時に肥料を使用したのみ
植え替えの時に肥料を入れ時々液肥を垂らしている/1ヶ月後から液肥を噴霧
- 害虫の対処法** → 何もしていない(付いたことがない)×7/カイガラムシを手や古い歯ブラシなどで取り除いている
カイガラムシを取り除いた後農薬スプレーを1週間(少し成長が緩やかになった気がするが元気)
葉裏にもシャワーを当てている
- その他伝えたいこと** → 脇芽が出て縦に生長すると言うよりも既存の葉が大きくなる様な育ち方をしています(神奈川)
冬に室内で育てることが楽しみ(東京) 冬の水遣りや追肥の方法が心配(沖縄)
屋外だけでなく室内でも育ててみたくて、土が剥き出しに見えない様にココヤシファイバーのような物がコーヒーを使った
もので代替できないかなあと考えています(沖縄)
葉の色が鮮やかで見えて元気になります。観賞用として剪定をされている方がいたら見てみたいです(沖縄)

冬場の育て方 CGGのコーヒー苗木は陽当たりの良いベランダで沖縄の冬を過ごします。県外の方は気温が20度を切ったら(10度まで耐えられると言われてます*)室内に移し、屋外・屋内どちらもできるだけ陽当たりの良い温かな場所で育ててください。水遣りは控え目に。葉の状態をよく観察して調整すると良いでしょう。肥料は、CGGは自家製液肥を月に1~2度程与えていますが、冬は生長期ではないため不要とされています。 *コーヒーノキ栽培の最適な温度は25度前後

トックリキワタの育て方(沖縄県内)



トックリキワタを元気に育てて下さっている方の鉢をお借りしました。茎が太く葉も大きく青々としています。特別なことはせず、コンパクトに育てたいと上部を剪定した他は”深めの鉢を選んだこと”くらいだそうです。剪定前は約50センチまで生長していました。CGGの苗木も剪定を行い茎を太くしたり、逆にひょろっとさせて2本を縄のように合わせたり。大きな鉢に植え替えた苗木は現在65cmまで伸びています。どんな大きさ・形にしたいかで鉢を選んで剪定を行うと良さそうです。



トックリキワタは落葉樹

熱帯落葉高木のトックリキワタは、冬に向けてこれから葉を落として花が咲き始めます。大きな樹が枝一杯にピンクの花を付けた姿はうっとりするほど美しいのですが、苗木の場合は幹だけが残ってちょっと寂しい見目に…。1枚の葉も残さず棒立ちの姿に”枯れたのでは”と心配になる方もいらっしゃるかも知れませんが、心配ご無用です!正しいです。春になれば新しい葉が出てきますので、気長に時を待ちましょう!



アンケートにご協力くださった皆様、お忙しい中ありがとうございました。感謝にまみれながらCGGコーヒー苗木の親である10歳のコーヒーノキからコーヒーチェリーを収穫中。どんな味のコーヒーになるのか楽しみです。(TS)